

## ごあいさつ

公益財団法人 日本ソフトテニス連盟  
会長 表 孟 宏



皆様におかれましては、平成25年のシーズンを控え、心躍る日々とお察し申し上げます。

昨年は、日本で生まれたソフトテニスを世界に誇れる格調高いスポーツとして普及振興を図るため、「ソフトテニス長期基本計画2012」を策定し、「ソフトテニスの普及振興事業」、「ソフトテニスの競技力向上事業」、「ソフトテニスの国際振興事業」の3つを柱に位置付けて、取り組みました。また、公益財団法人へ移行するとともに、当連盟の事務所も長い間お世話になっていた岸記念体育

会館から、品川区大井町の新事務所に移転して新たなスタートをした年でした。

国際大会においては、第7回アジアソフトテニス選手権大会が11月16日から21日まで中華台北・嘉義市において開催され、国別対抗戦で男女が優勝を独占し、ジャパンチームは、7種別中4種別で金メダルを獲得する素晴らしい成果を挙げてくれました。皆様のご声援に感謝いたします。

今年も、公益財団法人としてソフトテニスの普及振興と、国民の心身の健全な発達に寄与してまいりたいと考えております。

新年度を迎えるにあたり、ソフトテニスの国内外の普及振興を図るとともに、競技力の向上に努めてまいることをお誓いし、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

## 第7回 アジアソフトテニス選手権大会(2012/中華台北・嘉義市)

### 男女国別対抗ダブル優勝を含む7種別中4つの金メダルを獲得!



男子国別対抗優勝



第7回アジアソフトテニス選手権大会日本選手団



女子国別対抗優勝



女子シングルス優勝



ミックスダブルス優勝

写真提供：(株)ベースボール・マガジン社 (株)共同写真企画 ミズノ株式会社

## アジア選手権大会入賞者

◆ 国別対抗  
優勝

団長：神崎 公宏  
日本男子チーム  
監督：齊藤 広宣 コーチ：中堀 成生 トレーナー：川上 晃司  
選手：水澤 悠太・岩崎 圭・篠原 秀典・小林 幸司・柴田 章平・長江 光一  
中本 圭哉・船水 雄太

優勝

日本女子チーム  
監督：田中 弘 コーチ：高川 経生 トレーナー：森 麻美  
選手：上原 絵里・阿部 悠梨・杉本 瞳・森原 可奈・横山 温香・平田 清乃  
小林 奈央・大庭 彩加

◆ 女子シングルス  
優勝

杉本 瞳

◆ ミックスダブルス  
優勝  
第3位

小林 奈央・中本 圭哉 ペア  
上原 絵里・岩崎 圭 ペア

◆ 女子ダブルス  
準優勝

上原 絵里・阿部 悠梨 ペア

平成24年度 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会 優勝者



天皇賜杯



皇后賜杯

平成24年度 各層の全日本チャンピオン

大会名	男子		女子		
全日本小学生選手権大会	伊藤端哉・加藤晃基	多治見ジュニアクラブ(岐阜)	岡田未来・田川美怜	熊野スポーツ少年団(三重)	
全国中学校大会	吉信克也・上松俊貴	岡山理大付属中学校(岡山)	小山 舞・鈴木梨沙	西郷第一中学校(福島)	
全国高校選手権大会	玉置大祐・安藤圭祐	中京高等学校(岐阜)	中山真衣・下田夢奈	広島翔洋高等学校(広島)	
全日本学生選手権大会	増田健人・峯松健太郎	同志社大学(学 連)	石井友梨・小林奈央	早稲田大学(学 連)	
全日本学生選手権大会(シングルス)	増田健人	同志社大学(学 連)	小林奈央	早稲田大学(学 連)	
全日本社会人選手権大会(一般)	稲積京之介・森田祐哉	日体桜友会(東京)・ヨネックス(東京)	横山温香・平田清乃	ナガセケンコー(東京)	
全日本社会人選手権大会(成年)	井上和仁・小峯秋二	厚木市役所(神奈川)・高岡ビッグウェーブ(富山)	竹田佳恵・伴 由美子	一宮 花・花(愛知)	
全日本選手権大会	篠原秀典・小林幸司	日体桜友会(東京)・ミスノ(東京)	深澤昭恵・宮下愛未	東芝姫路(兵庫)	
全日本シニア選手権大会	45	千野一也・堀越晴夫	甲府市役所(山梨)・板橋倶楽部(東京)	宮尾真由美・平山浩子	所沢ペアート(埼玉)
	50	原田 隆・加藤 茂	岐阜しらすぎクラブ(岐阜)	岸 知恵子・矢野美由紀	サンスポーツクラブ(栃木)・真岡四ツ葉クラブ(栃木)
	55	有田勝介・部 政宏	下関白球会(山口)・サンデークラブ(福岡)	増田加奈・荻谷さと志	岡崎バード(愛知)・一宮 花・花(愛知)
	60	吉野 功・東 好顕	南大阪クラブ(大阪)・堺連盟(大阪)	高橋道子・宮内悦子	所沢ペアート(埼玉)
	65	木藤勝敏・熊田章甫	大阪OB軟庭会(大阪)・TEAM KUMA(岐阜)	酒井賀代子・杉内昭代	徳島県レディース連盟(徳島)・徳島庭球倶楽部(徳島)
	70	近江戸興治・野地光明	大山口ソフト(千葉)・日本スポーツマンス(神奈川)	高羽邦子・山田悦子	堺ミルフィーズ(大阪)・東大阪アミー(大阪)
75	佐野秀則・志賀正尚	刈谷クラブ(愛知)・豊橋協会(愛知)	住友康江・福田久恵	すずらんクラブ(兵庫)・枚方市連盟(大阪)	

2013ナショナルチームメンバー

【男子】		【女子】	
監督 齊藤 広宣	松戸市役所	監督 田中 弘	田中企画
コーチ 中堀 成生	NTT西日本広島	コーチ 高川 経生	ヨネックス
トレーナー 川上 晃司	スポーツインテリジェンス	トレーナー 吉川友巳奈	
選手 篠原 秀典	日体桜友会	選手 深澤 昭恵	東芝姫路
小林 幸司	ミスノ	宮下 愛未	東芝姫路
稲積京之介	日体桜友会	上原 絵里	ナガセケンコー
森田 祐哉	ヨネックス	阿部 悠梨	ナガセケンコー
村上 雄人	NTT西日本広島	横山 温香	ナガセケンコー
中本 圭哉	NTT西日本広島	佐々木 舞	NTT西日本広島
増田 健人	同志社大学	大庭 彩加	NTT西日本広島
峯松健太郎	同志社大学	小林 奈央	早稲田大学
章平	同志社クラブ	石井 友梨	早稲田大学
桂 拓也	早稲田大学	杉本 瞳	東芝姫路
丸中 一馬	早稲田大学	森原 可奈	東芝姫路
丸中 大明	中央大学	森田 奈緒	広島翔洋高校
鈴木 琢巳	中央大学	小林 美咲	NTT西日本広島
安藤 圭祐	中京高校	徳川 愛実	タカギセイコー
船水 雄太	早稲田大学	貝瀬ほのか	見附市立西中学校
長江 光一	NTT西日本広島	徳留 史織	東京女子体育大学

2013全日本U-20メンバー

【男子】		【女子】	
監督 小野寺 剛	鳴鶴学園	監督 小峯 秋二	高岡西高校
コーチ 中津川澄男	東北高校	コーチ 沼崎 優子	ミスノ
トレーナー 深間内 誠	鈴鹿回生病院	トレーナー 高川 亜紀	日城整形外科
選手 玉置 大祐	中京高校	選手 中山 真衣	広島翔洋高校
林 大喜	同志社大学	下田 夢奈	広島翔洋高校
榎本 泰昭	関西学院大学	百田 志穂	東芝姫路
須藤 大貴	高田商業高校	西村 美咲	和歌山信愛女子短期大学附属高校
能口 拓磨	早稲田大学	高畑 茉侖	高岡西高校
小栗 元貴	早稲田大学	奥村すずな	日本体育大学
工藤 浩輔	東北高校	大槻 麗	早稲田大学
坂口 亮太	東邦ガス	近藤めぐみ	東芝姫路
今田 瑞基	岡山理科大学附属高校	黒木瑠璃華	日本体育大学
井原 陽平	上宮高校	原野 亜衣	ダンロップ
玉沢 将己	同志社大学	松家 梓	広島翔洋高校
名取 敬恩	大館鳳鳴高校	山口 真未	佐賀清和高校
三木 光	高田商業高校		
白井 拓巳	明治大学		
塩田 顯	高田商業高校		
山本 祐輝	高田商業高校		

全日本U-17メンバー

【男子】		【女子】	
監督 池田 征弘	久御山高校	監督 岡村 勝幸	甲斐市立双葉中学校
コーチ 浅川 陽介	競歩・テニス・バレー・ソフトボール専門校	コーチ 高井 志保	履正社医療スポーツ専門校
トレーナー 兼平 智孝	アスリート	トレーナー 佐藤 美穂	スポーツインテリジェンス
選手 船水 颯人	東北高校	選手 泉谷 朋香	昇陽高校
吉信 克也	岡山理科大学附属中学校	小山 舞	西郷村立西郷第一中学校
上松 俊貴	岡山理科大学附属中学校	鈴木 梨沙	西郷村立西郷第一中学校
宮田 裕章	尽誠学園高校	花 泉美	和歌山信愛女子短期大学附属高校
新子 徹	高田商業高校	三隅はすは	南島原市立深江中学校
内本 隆文	上宮中学校	若田美友子	中村学園女子高校
丸山 海斗	上宮中学校	半谷 美咲	文化学園大学杉並高校
高津 健介	尽誠学園高校	尾上 胡桃	鈴峯女子高校
立木 雅也	中京高校	小谷菜津美	広島翔洋高校
星野 慎平	高田商業高校	佐々木聖花	文化学園大学杉並高校
掃部 裕介	上宮高校	中川 瑞貴	高岡西高校
阿部 優作	中京高校	平久保安純	和歌山信愛女子短期大学附属高校
榎原 耕平	北海道尚志学園高校	土井さくら	三重高校
西江 祐哉	岡山理科大学附属高校	小路 彩佳	中村学園女子高校
阿部 港斗	前橋商業高校	藤木 陽奈	昇陽高校
小田桐崇康	東北高校	杉脇麻侖子	文化学園大学杉並高校
高野 文曉	中京高校	中田依緒里	中村学園女子高校
真崎 直人	東北高校	西岡真里華	三重高校
榎本 泰直	上宮高校	青山みつる	安城市立安城西中学校
産屋敷享泰	三重高校	大井 樹来	高岡西高校

全日本U-14メンバー

【男子】		【女子】	
監督 篠邊 保	東邦ガス	監督 安達 和紀	城山クラブ
コーチ 橋本 康徳	紫野高校	コーチ 鈴木 明子	秋田市立将軍野中学校
トレーナー 中野 道治	スポーツインテリジェンス	トレーナー 浅川 佳子	
選手 伊藤 端哉	多治見ジュニア	選手 田川 美怜	熊野スポーツ少年団
加藤 晃基	多治見ジュニア	岡田 未来	熊野スポーツ少年団
加岡 宙	上宮中学校	笠井菜々子	鈴峯女子中学校
金子 大祐	取手市立取手第一中学校	土井あんず	紀登町立矢刈中学校
田邊 雅人	西郷村立西郷第二中学校	吉田 菜里	昇陽中学校
内田 理久	浜田市立第一中学校	久我奈々子	西郷村立西郷第二中学校
清端 亮二	横芝光町立横芝中学校	浅田 美那	津市立橋南中学校
北本 達己	能美市立寺井中学校	宮下 真緒	中能登町立鳥屋中学校
上岡 俊介	上宮中学校	柘植 有美	刈谷市立依佐美中学校
山根 稔平	浜田市立第一中学校	大貫 彩美	西郷村立西郷第二中学校
渡辺 奎吾	西郷村立西郷第二中学校	村井 琴音	氷見市立北部中学校
齊藤 利貴	昭和学院中学校	矢作 真彩	わかくさ
古賀 亮志	佐世保市立立田中学校	阿久根麻尋	昇陽中学校
塩田 海	善通寺市立東中学校	横田 真央	大分市立神崎中学校
遠藤 舜由	総社市立総社東中学校	渡邊有希乃	西条市立東予東中学校
村上 智基	岡山理科大学附属中学校	高橋明日香	わかくさ
末永 伍希	宮崎市立佐土原中学校	今田 早紀	就実中学校
植村 友哉	呉市立広中央中学校	清水 彩	氷見市立西中学校
前田 優介	多治見市立多治見中学校	黒田奈穂子	就実中学校
三輪 惇平	姫路市立朝日中学校	永井亜佳莉	昭和学院中学校



平成25年度事業計画 (平成25年4月1日～26年3月31日)

I. ソフトテニスの普及振興事業

- ソフトテニス競技規則の制定
    - ソフトテニス競技(ダブルス・シングルス)を実施するために必要な競技規則を定めることを目的として、ソフトテニスの振興と競技性の向上等、より安全に楽しく競技できるように必要に応じて競技を行い改訂ソフトテニスハンドブック(競技規則・審判規則・大会運営規則)やジュニア審判マニュアルに反映を図る。
      - 競技規則の改訂を検討
    - 日本で発祥した競技であることから、国際ソフトテニス連盟(以下ISTF)やアジアソフトテニス連盟(以下ASTF)における中心的なリーダー国として国際競技規則との整合性を図ると共に、英語版審判技術マニュアル(DVD)等を活用して国際普及の推進を図る。
      - 国際競技規則の改訂を検討
  - 全日本ソフトテニス選手権大会等開催
    - 国内競技会を大会実施要項に基づき、別表のとおり実施する。
      - 平成25年度大会日程および会場
      - 大会要項の改訂
      - 番組編成方針の改訂
    - 大会の検討と大会運営の改善
      - 全日本選手権大会の検討
      - 全日本団体選手権大会の検討
      - 国民体育大会の出場枠の検討
      - 日本スポーツマスターズの充実
      - 大会参加申込のシステム化
      - 主催大会開催地への支援
      - 主催大会における大会運営マニュアルの活用と役割分担の明確化を図る。
      - ゼッケンの統一化
  - 地域ソフトテニス大会支援
    - 地域等における競技会開催に、次のとおり補助を継続して行う。
      - 9地区選手権大会
      - 2地区高校選抜大会
      - 10地区中学選手権大会
      - 4壮年東西対抗大会
      - 5超壮年東西対抗大会
      - 6全日本学生同好会大会
  - 加盟団体が行うソフトテニスの競技力向上と普及振興支援
    - 地域グループ育成のため、次の事業を実施する。
      - 地域クラブ・ジュニアクラブ等の育成
      - 支部中学校大会への補助
      - 支部レディース大会への補助
      - ソフトテニス週間の実施
      - ソフトテニス愛好者増加対策
      - 指導者バンク(地域)の活用促進
      - 総合型地域スポーツクラブの研究
      - 傷害補償制度の徹底
  - ソフトテニスの広報活動
    - メディア対策
      - ①新聞報道の充実
      - ②テレビ放映の充実
    - ホームページの運営
      - ①ホームページ等の充実
    - 広報誌発行
      - ①機関誌「ソフトテニス」の毎月発行
      - ②会員報の年2回発行
      - ③大会記録集の発行
    - ソフトテニスの歌の活用
  - ソフトテニスの表彰・顕彰
    - 各種表彰を現行の表彰基準により次のとおり行う。
      - ①国内関係表彰
      - ②国際大会入賞
  - ソフトテニスの技術等級・指導員資格認定
    - 技術等級制度規程に基づき、次の事業を実施する。
      - ①名誉指導員の認定
      - ②技術等級の認定(大会実績、検定会)
      - ③技術等級システムを活用して認定手続きと資格者管理の効率化の推進と、大会申込システムとの連動
      - ④技術等級資格取得者増大するための大会参加条件の見直し
      - ⑤技術等級資格の改訂
  - ソフトテニスの審判員資格認定
    - 公認審判員規程に基づき、次の事業を実施する。
      - ①マスターレフェリーの認定(50歳以上)
      - ②マスターアンパイヤーの認定(50歳以上)
      - ③1級審判員の認定(新規、更新)
      - ④2級審判員の認定(新規、更新、ジュニア審判員からの移行)
      - ⑤1級審判員検定会・研修会の実施
      - ⑥審判技術DVDの活用
      - ⑦ジュニア審判員普及の促進(小学生と中学生を対象とする)
      - ⑧競技規則等の見直し
      - ⑨国際公認審判員の日本国内での認定の実施
      - ⑩派遣審判員の実施
      - ⑪審判認定システムを活用して認定手続きと資格者管理の効率化の推進と、大会申込システムとの連動
  - ソフトテニス用具・用品、施設認定
    - 愛好者・競技者が安全で快適にプレーができるよう用具・用品、施設の公認に関し、次の事業を行う。
      - ①新規公認・更新手続きの承認
      - ②ラケットの証紙、ネットの証書の発行
      - ③競技者に分かりやすいユニフォーム等着用基準の周知徹底
- II. ソフトテニスの競技力向上事業
- ソフトテニスの競技力向上、医科学研究調査
    - 競技力向上
      - \*世界No1の競技力の維持を目指した競技力向上に関し、次の事業を実施する。
        - ①競技者育成プログラムの推進
        - ②ナショナルチーム及び日本代表チームの強化合宿
        - ③全日本U-14、U-17、U-20の強化合宿
        - ④競技力向上のための海外遠征
        - ⑤強化スタッフの各種大会視察
        - ⑥競技力向上のための調査・研究
    - 医科学研究調査
      - \*各種フィットネステストデータを分析し、競技力向上を図るため、以下の研究・調査を行う。
        - ①国内大会での撮影および映像分析、国際大会における戦術分析
        - ②栄養調査・分析・指導
        - ③医科学研究報告書の作成・発行
    - アンチ・ドーピング
      - ①アンチ・ドーピングに関する教育・啓発活動
      - ②国内大会におけるドーピング検査の実施
      - ③国際連盟およびアジア連盟と連携してのアンチ・ドーピング活動を推進

2. ソフトテニスの指導者育成

- 指導者養成
    - ①指導者養成事業の推進
    - ②全国小学生・中学生・高校生指導者の合同研修会
    - ③指導者バンク(日本連盟)の推進
    - ④指導者バンク(地域)の活用推進
- III. ソフトテニスの国際振興事業
- ソフトテニスの国際振興
    - 国際普及活動の推進
      - ①国際組織(ISTF、ASTF)内での指導的立場に基づく国際性の向上
      - ②普及対象国への指導者、選手の派遣および普及対象の選手、指導者を日本での研修受入れ
      - ③ジュニア、シニア等の交流促進
      - ④普及対象国への支援についての整理、調整
      - ⑤用具の提供、流通の促進
      - ⑥普及指導用諸教材の整理と追加作成して、普及活動に活用する。
      - ⑦国際普及親善活動に結びつく、支部活動に対して「国際親善大会補助費」を助成する。
    - 国際指導体制、審判体制等の充実
      - ①国際指導員制度(ASTF)の推進
      - ②国際審判員制度(ASTF)の推進
      - ③ISTF、ASTFのアンチ・ドーピング活動の推進
      - ④国際審判員用教育DVDの活用
    - 国際大会の開催促進
      - \*国際競技大会の参加種目への招致活動および大会運営を支援する。
        - ①第6回東アジア競技大会(2013年、天津)の運営を支援
        - ②第2回世界ジュニア選手権大会(2013年、開催地未定)の運営を支援
        - ③第17回アジア競技大会(2014年、仁川)の準備
        - ④第7回東アジア競技大会(2017年場所未定)・第18回アジア競技大会(2019年、ベトナム・ハノイ)への招致活動
    - 国際組織(ISTF、ASTF)への活動
      - ①各国の協力体制、財政基盤の確立、組織運営についての検討
      - ②国際版ホームページの活用と推進
      - ③アンチ・ドーピング活動の推進(日本が主導)

[各事業を推進するための組織と財政の強化、共通施策]

- 組織と財政の強化を推進する。
  - 公益財団法人としての高い社会的信用を維持し、公益目的事業を行うために、ソフトテニスを通じて環境と教育に取組む。ソフトテニスを通じて環境保全をはかっていくとともに、自己責任及びフェアプレーの精神を身につけ、マナーを重んじる教育を推進し、青少年の健全育成を図っていく。
    - ①大会や強化事業を実施する際にごみの分別等を行うなど、スポーツ活動を通して環境保全を図り、スポーツをする人たち、見る人たちも同等しく地球人として環境保全を推進するための物を大切にする生活習慣の徹底
    - ②スポーツマンとしての倫理教育、青少年の健全育成の推進
- 会員登録制度の推進を図る。
  - ①会員登録制度の定着および充実
  - ②会員登録手続きの効率化
  - ③会員報の発行
  - ④登録状況の把握と改善
- 記念事業準備
  - ・2014年の日本ソフトテニス連盟創立90周年記念事業(1924年創立)の準備を行う。
- 長期基本計画2012に基づく課題について進捗状況を把握し、着実に推進する。

平成25年度収支予算書 (平成25年4月1日～26年3月31日)

一般会計収支予算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 基本財産運用収入	1,100
1. 基本財産運用収入	1,100
(2) 会費収入	295,010
1. 支部分担金	7,500
2. 会員登録料	254,050
3. 維持会費	33,460
(3) 事業収入	142,484
1. 大会参加料	23,794
2. 用具検定費	25,000
3. 機関誌関係費	8,900
4. 技術等級認定料	6,250
5. 公認審判員収入	60,240
6. 出版物収入	18,300
(4) 協賛金寄付金収入	7,350
1. 協賛金	7,250
2. 寄付金	100
(5) 雑収入	1,480
1. 受取利息収入	30
2. 広告料	450
3. 雑収入	1,000
(6) 他会計からの繰入金収入	485
1. 募金会計	485
補助金等収入	0
1. 補助金収入	0
事業活動収入計	447,909
2. 事業活動支出	191,507
(1) 事業費支出	52,568
1. 大会開催地関係費	4,300
2. 地域グループ育成費	67,160
4. 広報活動費	31,994
5. 表彰費	10,000
6. 技術等級関係費	1,335
7. 公認審判員関係費	22,850
8. 用具施設製作費	1,300
指導要領等作成費	0
審判検定会・研修会	0

科 目	予算額
大会役員関係費	0
その他大会関係費	0
(2) 管理費支出	125,556
1. 人件費	46,432
2. 会議費	15,500
3. 会員登録関係費	27,000
4. IT関係費	12,000
5. 一般管理費	24,624
運営費補助	0
(3) 加盟費支出	850
1. 加盟費	850
(4) 他会計への繰入金支出	128,871
1. 助成事業特別会計	95,720
2. 国際特別会計	31,000
3. 傷害補償制度特別会計	2,151
事業活動支出計	446,784
事業活動収支差額	1,125
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
(1) 資産取得資金積立金取崩収入	0
1. 資産取得資金積立金取崩収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	
(1) 職員退職金支出	1,500
1. 職員退職金支出	1,500
(2) 資産取得資金積立金支出	20,000
1. 資産取得資金積立金支出	20,000
(3) 資産取得費支出	0
1. 資産取得費支出	0
投資活動支出計	21,500
投資活動収支差額	△21,500
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	
(1) 長期借入金収入	0
1. 長期借入金収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	
(1) 長期借入金返済支出	0
1. 長期借入金返済支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	9,625
当期収支差額	△30,000
前期繰越収支差額	30,000
次期繰越収支差額	0

助成事業特別会計収支予算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 事業収入	5,040
1.大会参加料	5,040
(2) 補助金等収入	81,920
1.補助金収入	81,920
(3) 協賛金寄付金収入	15,900
1.協賛金	15,900
(4) 雑収入	1,110
1.受取利息収入	5
2.広告料	1,000
3.その他収入	105
(5) 他会計からの繰入金収入	95,720
1.一般会計	95,720
事業活動収入計	199,690
2. 事業活動支出	
(1) 事業費支出	199,690
1.競技力向上費	168,900
2.指導者育成事業費	7,300
3.大会開催等関係費	18,790
4.スポーツマスターズ参加支援費	4,700
事業活動支出計	199,690
事業活動収支差額	0
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	0
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	0
前期繰越収支差額	0
次期繰越収支差額	0

国際特別会計収支予算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 協賛金寄付金収入	3,000
1.協賛金	3,000
(2) 雑収入	10
1.受取利息収入	10
(3) 他会計からの繰入金収入	31,000
1.一般会計	31,000
(4) 国際大会積立金取崩収入	22,000
1.国際大会積立金取崩収入	22,000
事業活動収入計	56,010
2. 事業活動支出	
(1) 事業費支出	49,700
1.会議費	2,000
2.視察費	1,000
3.親善大会費	1,100
4.普及指導費	15,000
5.普及指導教材費	1,000
6.用具費	1,500
7.大会振興費	25,000
8.活動促進費	1,000
9.国際大会派遣費	2,100
(2) 管理費支出	100
1.一般管理費	100
(3) 国際大会積立金支出	10,000
1.国際大会積立金支出	10,000
事業活動支出計	59,800
事業活動収支差額	△ 3,790
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	0
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	△ 3,790
前期繰越収支差額	5,000
次期繰越収支差額	1,210

傷害補償制度特別会計収支予算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 雑収入	1
1.受取利息収入	1
(2) 他会計からの繰入金収入	2,151
1.一般会計	2,151
事業活動収入計	2,152
2. 事業活動支出	
(1) 事業費支出	2,000
1.傷害補償金	2,000
(2) 管理費支出	152
1.一般管理費	152
事業活動支出計	2,152
事業活動収支差額	0
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	0
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	0
前期繰越収支差額	0
次期繰越収支差額	0

募金会計収支予算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 協賛金寄付金収入	500
1.免税金	500
事業活動収入計	500
2. 事業活動支出	
(1) 事業費支出	15
1.免税手数料	15
(2) 他会計への繰入金支出	485
1.一般会計	485
事業活動支出計	500
事業活動収支差額	0
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	0
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	0
前期繰越収支差額	0
次期繰越収支差額	0

会員証への氏名の印字は、「フリガナ」のみが印字されます。会員登録手続き時の会員氏名の「フリガナ」入力、正確に慎重をお願いします。



平成25年度 大会日程並びに開催地一覧

	大会名	開催地	日 程		
主 催 大 会	第6回東アジア競技大会日本代表予選会	広島県・広島市	4月28日(日)～29日(月)		
	第20回全日本シングルス選手権大会	熊本県・熊本市	5月18日(土)・19日(日)	愛知県・一宮市	
	男子第58回・女子第57回 全日本実業団選手権大会	長崎県・佐世保市	7月26日(金)～28日(日)	和歌山県	
	第30回全日本小学生選手権大会	山梨県・甲府市他	8月1日(木)～4日(日)	(九州)	
	第41回全日本社会人選手権大会	北海道・札幌市他	9月7日(土)・8日(日)	京都府・福知山市他	
	第20回JOC杯・全日本ジュニア選手権大会	広島県・広島市	9月14日(土)・15日(日)	広島県・広島市	
	第17回全日本シニア選手権大会	兵庫県・神戸市他	9月20日(金)～22日(日)	徳島県・徳島市他	
	第68回天皇賜杯・皇后賜杯 全日本選手権大会	茨城県・神栖市	10月25日(金)～27日(日)	秋田県・大館市	
	第27回日本実業団リーグ	京都府・福知山市	11月1日(金)～3日(日)	京都府・福知山市	
	第20回全日本クラブ選手権大会	千葉県・白子町	11月2日(土)・3日(日)	千葉県・白子町	
ス ポー ツ 業 界	第31回日本リーグ	広島県・広島市	11月21日(木)～24日(日)	広島県・広島市	
	第59回全日本インドア選手権大会	大阪府・大阪市	26年 2月2日(日)	大阪府・大阪市	
	日本リーグ入替戦	愛知県・名古屋市	26年 2月8日(土)・9日(日)	愛知県・名古屋市	
	第8回ジュニアジャパンカップ「競技者育成プログラム(Step-4)」	宮崎県・宮崎市	11月15日(金)～18日(月)	宮崎県・宮崎市	
	第25回都道府県対抗全日本中学生大会	三重県・伊勢市	26年 3月26日(水)～28日(金)	三重県・伊勢市	
	第13回全国小学生大会	千葉県・白子町	26年 3月29日(土)～31日(月)	千葉県・白子町	
	共 催 大 会	第42回ハイスクールジャパンカップ	北海道・札幌市	6月21日(金)～23日(日)	北海道・札幌市
		西日本シニア選手権大会	三重県・四日市市他	6月29日(土)・30日(日)	(四国)
		第68回東日本選手権大会	福井県・福井市他	7月13日(土)・14日(日)	青森県・青森市他
		第67回西日本選手権大会	岐阜県・瑞浪市他	7月20日(土)・21日(日)	(四国)
全日本高校選手権大会(男子)		大分県・大分市	8月1日(木)～4日(日)	千葉県・白子町	
全日本高校選手権大会(女子)		大分県・大分市	7月28日(日)～31日(水)	千葉県・白子町	
全日本学生選手権大会		山形県・山形市他	8月3日(土)～8日(木)		
第40回全日本レディース大会(個人戦)		徳島県・徳島市他	8月2日(金)～4日(日)	宮崎県・宮崎市他	
第44回全国中学校大会		愛知県・一宮市	8月19日(月)～21日(水)	香川県・高松市	
第35回全日本レディース決勝大会(団体戦)		千葉県・白子町	8月24日(土)～26日(月)		
国 際	日本スポーツマスターズ2013	福岡県・北九州市	9月14日(土)～16日(月)	埼玉県・熊谷市	
	第68回国民体育大会	東京都・世田谷区	10月4日(金)～7日(月)	長崎県・佐世保市	
	第39回全日本高校選抜大会	愛知県・名古屋市	26年 3月29日(土)・30日(日)	愛知県・名古屋市	
	第21回日・韓・中ジュニア交流競技大会	中国・潍坊市	8月23日(金)～29日(木)	岩手県	
	第6回東アジア競技大会	中国・天津市	10月10日(木)～14日(月)		
その他	第26回ねりんピック2013	高知県・高知市	10月26日(土)～29日(火)	栃木県・那須塩原市	

◇諸事情により変更となる場合があります。  
◇上記大会では、ドーピング検査を実施する可能性があります。